



# 葉千労働動

国鉄千葉動力車労働組合  
 〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)  
 電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番  
 (公) 043 (222) 7207 番  
 99.1.8 No. 4902

## 清算事業団新春座談会

# 原点に戻り 1047名解雇撤回へ

## 28名に続き解雇撤回を

昨年(五・二八)反動判決以降、一〇四七名の解雇撤回闘争をめぐる状況が正念場中の正念場を迎え、九九年の今年は待ったなしに勝負の年になります。動労千葉としても結成二〇周年を迎える中で、動労千葉一二名の解雇撤回に向け四名の方々に参加していただき、解雇撤回に向けた決意や抱負を語っていただきました。(文責は、日刊編集委員会)

### ●新春座談会参加者(敬称略)●

- 塩崎 昭 広 館山支部
- 伊藤 隆 銚子支部
- 高石 正 博 津田沼支部
- 中村 仁 千葉転支部

■五・二八判決以降、国労の一部執行部が一〇四七名闘争を切り捨てようとしています。

塩崎 昨年五月の判決以降、政府から国労全体を潰すぞと脅かされて、恐くなった部分が自分たちの生き残りをかけて反動的な方針を出してきたんじゃないかな。何かあると切り捨てていくっていう体質的なものは前から感じてたけど、それがいいよ芽を出してきたってことじゃないかと思うね。

国労の場合、一番重要なポイントがきてても何もやらずにお茶を濁してる間に一部の執行部が変な方向に走るといのがでてきちゃうわけ。各地方などでは、そういうことに反対する人たちも残っているんだけど、それもそれが全体の力になりえないで今までもずっと来てると思うんだよね。

闘争団の場合は、われわれと同じレベルにいるわけだから心配ないと思うけれども、一部の役員は自分たちの生き残りだけを考えているから、一番厳しい闘いをなかつたことにしようというところまでいっちゃってるんだらうね。

この問題は別に国労に限らないで、動労千葉の中にもあると思うんだ。ただそれが出てこないのは、本部や支部がしっかりしてるし、そこがわれわれ一二名を抱えてくれるからだと思っただけだよね。

だから、原点に戻って一〇四七名がなぜそうなったのかをきちんと考えてほしいんだよね。動労千葉の場合は、二八名は解雇撤回をかちとっているけど、一〇四七名、動労千葉で言えば一二名は今でも原職に戻れてないんだから、ここがきっちりし

▼90.3.30本社前集会



て初めて全面勝利ってことじゃないかな。

中村 国労の中でそういう動きが出てくるのは、分割・民営化の時にわれわれはストライキで血を流して闘ったようなことがないからだと思うんだ。だから役員や幹部の人たちが傷つかないで来ているから、今のようない温度差があるんじゃないかな。ちゃんとした闘いをやってこなかったことが、今回の一番の問題になってると感じるね。

高石 昔だと、五・二八判決みたいなものがあればすぐに闘いを取り組んだけど、今回はがっかりきても何もできてないよね。今国労に残っている組合員たちは、国労を愛して頑張っているけど、闘う方針がどこからも出てこない状況だよね。

しかも基本が話し合い路線だから、こちらが反撃したら話し

合いがうまくいかなくなるって考えているから何も闘えないでいる。だけど、闘わなかったら話し合いもうまくいかないし、力で相手を押し込むのが労働組合のやり方だと思っただけね。

## 闘争団を先頭に

高石 国労が旗を守って先頭に立って闘えば、動労千葉の力の数十倍、数百倍の闘いができると思うんだ。全国で数万、数十万の支援があるんだからその力を背景にして闘えば政府やJRだって絶対押し込んでいけるよね。それをやらなかった労働組合が何のために団結して組織をつくっているのかわからなくなっちゃうよね。

中村 国労の中でも補強案反対の意見が全国に残ってるし、それを支援する人たちもいるわけですよ。それをまとめるのは執行部だけど、できない執行部なら「辞めてください」というしかないよね。そして、闘える執行部をつくって一発闘っちゃうべきだよね。

塩崎 やっぱ、内部から生まれてなくちゃだめだよね。全員 そうそう。国労の内部からだよね。

伊藤 一番頑張ってる闘争団を先頭にして、自分たちでやらなくちゃだめだよね。(つづく)